

④新規用途開拓による地域農産物の需要拡大、ブランド向上

フルーツほおずきを用いた菓子類の開発・製造・販売事業

フルーツほおずき、羊乳、天塩産放牧牛乳など道北の食材を使用した特産品（ジェラート、プリン、焼き菓子等）を開発し、共同ブランドにより互いの販路等を活用して経営の向上、経営の改善を目指す。

➤ 連携体

農林漁業者

かわにしの丘しずお農場(株)(法人番号 4450001007482) (農業)

フルーツほおずきの栽培、加工技術を活かし、地域特産品の開発に取り組む。

中小企業者

GELATERIA Geream(食料品製造業)

菓子製造ノウハウを活かし、フルーツほおずきを用いたジェラート、プリン等の開発、販売により経営の向上に取り組む。

連携参加者

(一社)北海道中小企業家同友会道北あさひかわ支部(法人番号 4430005005393)

本連携事業のコーディネート、商品の販路開拓等を支援。

サポート機関等

(独)中小企業基盤整備機構北海道本部(法人番号 2010405004147)

➤ 連携の経緯

かわにしの丘しずお農場(株)とGELATERIA Gereamは、日本政策金融公庫の交流会がきっかけで知り合い、フルーツほおずきの認知度向上や冬季来店客の増加など双方の課題を共有することとなった。連携により、商品開発力の強化、共同ブランド化による競争力の強化、販路拡大などの効果を期待して連携するに至った。

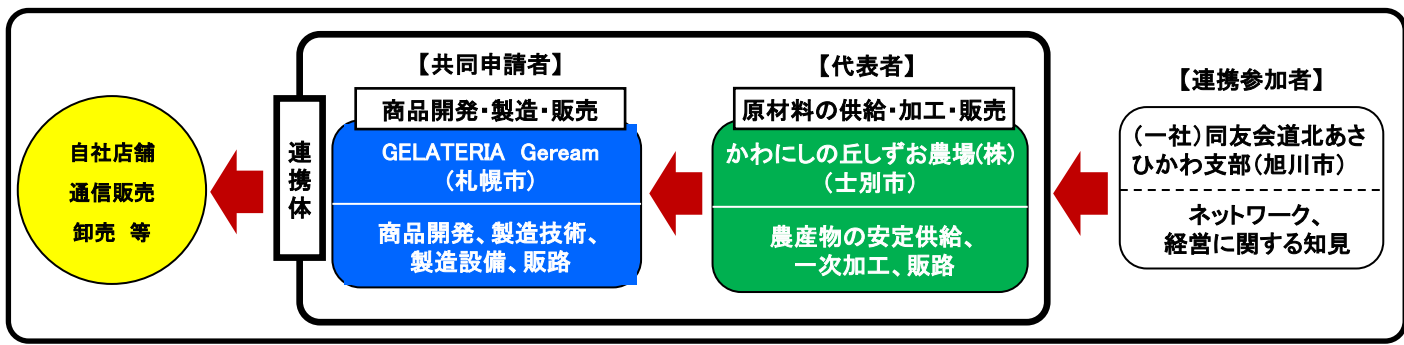
➤ 連携に当たっての課題や工夫等

フルーツほおずきを活用したジェラート、プリン、焼き菓子等の開発に当たり、ほおずきの種の処理、水分量が多くなってしまうなどの課題を有し、今後、両者が連携して課題の解決を図っていく。農薬、化学肥料を使用しないで生産された高糖度のほおずき、牛にストレスを与えず昼夜放牧地で飼育された牛乳、脂肪分が高めで希少性の高い羊乳など、道北の食材をふんだんに使用した特産品を開発することで競合に対する優位性を高めていく。農業従事者の通年雇用、農業者の焼き菓子等の加工技術習得、冷菓のみでは難しかった通年での顧客獲得などの連携効果が期待されるとともに、商品開発後は共同ブランドを構築し、互いの販路を活用しながら、新市場の開拓を目指す。

フルーツほおずき



ジェラート



➤ 連携による効果

農林漁業者

5年で約643万円の売上高増加。

フルーツほおずきの用途拡大による収益の安定化。

中小企業者

5年で約605万円の売上高増加。

通年対応の新商品を開発し、来店客の増加による経営の安定及び販路拡大。

➤ 代表企業等の連絡先

企業等名：かわにしの丘しずお農場株式会社
 TEL：0165-22-2151
 E-mail：t-yamashita@shizuo.co.jp

所在地：北海道士別市武徳町46線東3号
 FAX：0165-23-1507
 ホームページ：https://www.shizuo-farm.com